

阪本漢法の  
**葛根湯**  
かぜのひきはじめに  
内服液2

朝夕 1日2回 第2類医薬品



**処方 満量**

かぜのひきはじめ  
頭痛  
鼻かぜ  
肩こり

朝夕 1日2回  
よく振って服用

眠くなる成分は入っていません  
**45mL×2本**

第2類医薬品

第2類医薬品

阪本漢法の  
**葛根湯**  
かぜのひきはじめに  
内服液2

日本薬局方 葛根湯エキス  
の生薬量最大 25g処方  
を全量配合した内服液剤

本来の葛根湯の製法を  
守り製造しておりますので、  
よく振って服用してください。

朝夕 1日2回  
よく振って服用

眠くなる成分は入っていません

服用前にこの箱の  
説明文書を必ず  
お読みください。

開封口

漢方製剤

第2類医薬品

【販売名】阪本漢法の葛根湯内服液2

△使用上の注意

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
(1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人) (4) 胃腸の弱い人 (5) 発汗傾向の著しい人 (6) 高齢者 (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人 (8) 次の症状のある人: むくみ、排尿困難 (9) 次の診断を受けた人: 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性ががありますので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパシー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなりしない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

【成分・分量】1日量2本(90mL)中 日局 葛根湯エキス 8.3g  
日局 カッコン8.0g、日局 マオウ4.0g、日局 タイソウ4.0g、日局 ケイヒ3.0g、日局 シヤクヤク3.0g、日局 カンゾウ2.0g、日局 ショウキョウ1.0g  
より製した軟エキス  
添加物:白糖、D-ソルビトール、スクラロース、クエン酸、DL-リンゴ酸、安息香酸Na、パラベン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、エタノール、香料、ベンリソ



製造番号

使用期限

ガラス:瓶  
金属:キャップ



S1